

「別紙1」質問 No.1 審査における配点基準について

各評価項目の配点は下記のとおりで、一次審査は客観的評価基準により採点し、二次審査では業務提案書に対するヒアリングと合わせて審査委員により評価します。

(1) 一次審査

評価項目		評価基準	配点
参加者の評価	技術職員数	技術職員の人数を評価する	4
	有資格者数	有資格者の人数を評価する	3
	業務実績	実績の種類、件数について評価する	15
各業務担当者の資格・実績	専門分野の技術者資格	各担当分野について、資格の内容を評価する	28
	業務実績	実績及び携わった立場から評価する。	63

(2) 二次審査

業務提案書

評価対象	評価の着目点	配点
業務実施方針	業務への取組体制等、取り組む意欲の高さや積極性、発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮等	50
	担当チームの特徴、業務担当者の技術力の高さやチーム配置の本業務への適正等	50
	業務上特に配慮する事項、業務内容、業務の背景や課題等の理解度、総合的見地からの考え方の的確性	50
業務提案書(テーマ)	今までの経験と実績を踏まえた専門性や技術力の発揮が期待でき、テーマに対する的確性、実現性があり、業務内容や基本構想素案等に対する理解度の高い提案となっているかについて評価する。	100